

## 「将来社会で働くために」高等部の取組

高等部主事 熊谷 淳晴



高等部では、卒業後の進路先において、働く力を身に付けるための学習に取り組んでいます。それらの学習の一翼を担っているのが、職業科、作業学習(実習を含む)です。

職業科の学習では、各学年によって指導内容は違いますが、職業生活全般に関すること、実習に関することについて段階を踏まえて指導しています。働くことに関心をもつために、「どんな仕事に就きたいか話し合う」「どんな職業があるのか調べる」「卒業生が働いている職場を見学したり、先輩にインタビューしたりする」等をとおして、働くことについて考えを深めています。また、学習の内容によっては、グループに分かれて他の友達の意見を参考に、将来の姿について話し合う活動も取り入れています。このように、職業科では働く基礎・基本を身に付けるための学習を行っています。

次に作業学習です。高等部では学部縦割り作業学習をスタートさせました。「木工」「窯業」「縫製」「農耕」「リサイクル」「ビルクリーニング」の六つの作業班を設置し職業生活に必要な働く意欲や知識、技能、態度を身に付けることをねらいに作業に取り組んでいます。今年度は、「ビルクリーニング」を新設し校舎内外の清掃活動を行っています。ビルクリーニング班に所属している生徒が、秋田県障害者技能競技大会の「ビルクリーニング競技」の部門で金賞を受賞しました。作業学習において必要な知識や技能を習得したことで、大会で活躍できたことにつながったと考えています。

最後に、実習です。本校では、校内、現場、地元の三つの形態をとり、前・後期の二回実習を行っています。主な実習先は、一般の企業や福祉施設となっていますが、仕事内容等は多岐にわたっています。また、希望する生徒については、働く力をさらに身に付けたり、進路先を決定したりするため、夏季や冬季の長期休業中にも実習を行っています。

このように、職業科などの教科等の指導や作業学習などの教科等を合わせた指導、さらには学習活動全体のなかで、将来の社会生活に向けての職業教育を進めています。

## 秋田県障害者技能競技大会

7月15日金曜日、秋田市文化会館を会場に、第21回 秋田県障害者技能競技大会(アビリンピック秋田大会2022)が開催されました。本校からは、ビルクリーニング部門に 高等部3年 柴田裕理さん、喫茶サービス部門に高等部2年 奥山心美さん、3年 佐々木凌さんが参加しました。

朝早く横手駅から電車に乗って秋田市へ行き、初めての場所、選手がたくさんいる中で3人とも頑張ってきました。成績は、喫茶サービス部門の2名は惜しくも入賞は逃しましたが、ビルクリーニング部門に出場した柴田裕理さんは、見事金賞をいただきました。

裕理さんは、11月4日(金)から6日(日)千葉県千葉市で開催されるアビリンピック2022全国大会に参加が決定しました。そこでも自分の力を十分に発揮してきてほしいと思います。

ビルクリーニング部門



喫茶サービス部門



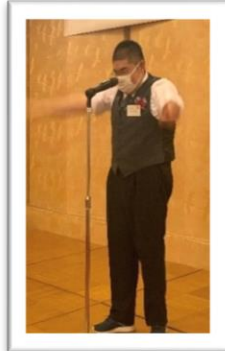
# みんなげんき会（成人を祝う会）

## 令和4年度『成人を祝う会』開催！！

7月31日(日)、シャイニーパレス横手を会場に、令和4年度の『成人を祝う会』が行われました。新型コロナウイルス感染対策のため、参加者を限定して行われました。

今年度は、令和2年度卒業の同窓生15名が成人を迎えました。成人を祝う会では、参加した新成人7名一人一人が記念品を受け取り、近況を報告しました。思い出のスライドショーでは、修学旅行などの懐かしい写真が上映され、みなさん思い出に浸っている様子でした。

久しぶりに会う同窓生や担任された先生たちと近況や思い出を語り合い、大変盛り上がりました。



## 令和4年度 職員進路研修会

7月28日(木)、職員進路研修会が開催されました。第1部は、『障害者の就労について』をテーマに、ネット横手障害者就業・生活支援センター・センター長 有原 佳奈子氏を講師に、リモートで行われました。会社の目的は利益を追求することであり、障害者雇用についても会社ではあくまでも労働力として見られること。就労する生徒は、仕事や生活での自分の「課題」について、「指導」や「助言」を受け入れられる「素直さ」や本人の「障害理解」が求められること、などの話があり、“発達段階に合わせた身に付けさせたい力”についての在学中からの指導について考えさせられる内容でした。

第2部は、横手市社会福祉部・主査 菅原 義隆氏を講師に、『障害福祉サービス』について講話を受けました。障害福祉サービス利用のための手続きの他にも、障害者福祉サービス以外の各種助成や手当、障害者手帳の取得など、障害福祉サービスに関する様々な情報について分かりやすく、具体的に教えていただきました。

